

## 二上山だより

### 奈良民報で「二上山に咲く花々」の連載開始

週刊紙「奈良民報」紙上で「二上山に咲く花々」の連載が始まりました。情趣豊かな花の写真は香芝市の澤木仁さんの作品ですが、同氏と「奈良民報」編集者の了解を得てこの紙面に転載させていただきます。立派な写真にそぐわない文章ですがご容赦願います。

### 二上山に咲く花々 ①

ササユリ（笹百合） ユリ科ユリ属

最盛期は6月ですが、二上山に咲く花の代表格。気品があって庶民的、その感じが多くの人をひきつけます。困るのは盗掘とそれへの怒りからか花を摘み取る行為。

人々はこの花の出現を心待ちにし、蕾のふくらみ、白からピンクへの色づき、そして満開から衰えまでを見とどけてから、翌年の再会へと想いをつなぐのです。



### 二上山に咲く花々 ②

ハンゲショウ（半夏生）

ドクダミ科ハンゲショウ属

岩屋峠の下の岩屋に保護されて咲いています。半夏（はんげ）は夏安居（げあんご・僧の屋内夏修行）の中日（太陽暦では7月2日頃）、この頃に開花するのでこの名が付けられた、と言うのが有力な説。花の傍の葉が白化するのは花を目立たせるための進化と考えられています。片白花とも呼ばれます。



## ホームページ再開しました

「山と花のたより」をお読みいただきまして有難うございます。過去のバックナンバー分も併設してHPを再開することとなりました。思うままに殴り書きした文章は、変換ミスも含めて誤字、誤用も多く、冷や汗かきつつ見直そうと思っています。よろしく願います。アドレスは <http://yama-to-hana-no-tayori.sakuraweb.com> です。

## 花の山だった飛騨・初穂(もみめか)

6月12日～13日の一泊二日でオオヤマレンゲ山の会の例会登山が行われた。

一日目は富山県の五箇山の観光、二日目が初穂山登山だった。五箇山は矢張り山の中だったが、かつ

て読んだかつおきんや著「五箇山ぐらし」で想像していたよりも明るい環境だったが、流人小屋の悲しさは思っていた以上で、極寒の時には私では耐えられないと思われた。

二日目に登った初穂山は花と巨木の山だった。



ムラサキヤシオ



桂の巨木



キノガサソウ



リュウキンカ



ミドリユキザサ



サンカヨウ



ニリンソウ

道中公代さんによる  
 粉糠山の花々



ツクドネソウ  
 丈20~40cm  
 葉..4枚が輪生  
 花..淡黄緑色



クルマバツクドネソウ  
 車葉衝羽根草  
 葉..8枚



キヌガサソウ  
 衣笠草  
 丈30~80cm  
 葉..輪生し6~11枚  
 花..6~11枚純白



ミンサザイ



ツバメオモト  
 燕万年青



マイヅルソウ  
 舞鶴草  
 花..白い4枚片  
 5mm程小さい



スダヤクソウ  
 喘息草種  
 丈10~25cm  
 葉..互生しモミジ形  
 花..白色.5裂に花びら  
 斜め下向きに多数  
 つける。



ルイヨウボタン  
 葉がボタンに似る  
 花は黄色



ラショウモンガラ  
 羅生門葛



フッキソウ  
 花..白色多数



リュウキンカ



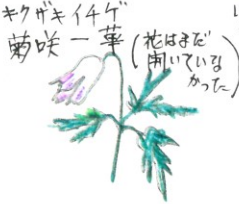
ヒメイチゲ  
 姫一花

丈5~15cm  
 葉3枚が輪生  
 花白色



ヨウラク  
 環珞ツツジ

葉一枚に互生  
 花..フユ形の花が4~5裂  
 花柄も下垂れる



キクガキイチゲ  
 菊咲一華 (花は5裂  
 開いている  
 かった)



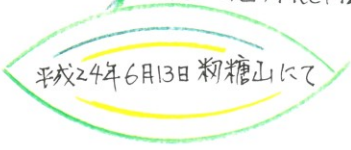
コヨウラクツツジ



ヤグルマソウ  
 花..白色多数



ユキヤクサ  
 葉..逆の葉に似る  
 花..白色の小花は円鐘状に多数



平成24年6月13日 粉糠山にて